

飛散防止ネット設置・撤去 改善手順 (2005.06.13制定)

2013.05.08改訂

内 容	留 意 事 項	危険性・有害性の洗い出し	重篤度	可能性の 度合	リスク評 価	優先度	リスク低減措置
作業車両配置	・作業車両の入れ替え又、作業に支障とならない場所に車両を配置する。						
設置準備工	・トラック(クレーン車)から飛散ネットをおろす。 ・その際、荷台からネット、作業員等転倒転落しない様注意する。						
カッター工	《補修ラインのすみだし》 ・施工箇所をマーキングし、カッター工の準備を行う。 ・舗装カッターで、ラインにそって規定の深さまで舗装を切断する。						
飛散防止ネット設置	・カッター終了後、3～4人でネットを組立て、設置する。 ・ウエイトは通行車線反対側の底部に緊結する。 ・養生ロープは、ガードレール等強固な物に、ほどけない様結びつける。 (ガードレール等が無い区間については、工事用車両やそれに変わる堅固な物に取り付ける。)	・組立ては、通行車両から離れた箇所にて行う。 ・ウエイト、養生ロープが設置されるまで2人以上でネットが倒れないように押さえておく。 ・組立て完了後ハツリ箇所を取り込む位置までせり出し設置する。 ・ウエイトは、鑄鉄製枕型分銅20kgを計4個使用 ・ロープはネット上部に、2点引き	・保安員を配置する ・極力安全な場所にて作業する。 ・組立て時、車両の風等に巻き込まれ接触する。 ・設置中、一般車両が接触する	5	2	7	IV ・作業位置に合わせラバコンをせり出す ・一般車に注意し保安員の合図で設置する。
作業中のネット移動	・ネットの移動は設置撤去に準ずる。 ・単独作業はしない。						
飛散防止ネット撤去	・飛散防止ネット撤去の際は、通行車両に影響の無い箇所までネットを2～4人で作業帯に引き込み、その場で倒し養生ロープを外す。 ・飛散防止ネット撤去の際は、作業員全員で同時に作業を行うこと。						

注意事項

- ・ネットを結束した車輛は施工箇所の移動以外の理由で移動させない。
- ・研り作業中は、結束ロープ及びウエイトを取り外さない事を原則とする。
- ・センターライン付近の作業は、十分注意を行う。